

オーストラリア・インフォメーション

レッド・センター

一生に一度は訪れたい世界遺産の一つで「地球のへそ」とも呼ばれるウルル(エアーズロック)は、オーストラリア大陸のほぼ中央にあります。悠久の大地にどこまでも延びるラビンタ・トレイルも魅力です。(本誌P.12~13掲載)



▲ウルル(エアーズロック)

西オーストラリア

南半球が春を迎える8月から10月になるとワイルドフラワーが開花し、西オーストラリアは花の楽園となります。車で移動しながら花のある場所で車を止め、ほとんど歩かずして花観察を楽しめます。(2019年1月発表予定)



▲花の楽園・西オーストラリア



ブルーマウンテンズ

シドニーの郊外にある世界遺産ブルーマウンテンズの峡谷には、ユーカリの大樹海が広がっています。(本誌P.10~11掲載)



▲ブルーマウンテンズ

Mt.コジオスコ

なだらかな山容のMt.コジオスコは、オーストラリア大陸の最高峰です。日帰りで登れる人気の山です。(本誌P.8~11掲載)



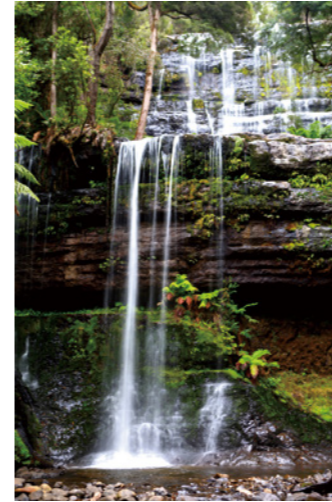
▲Mt.コジオスコ

クレイドルマウンテン・レイクセントクレア国立公園



▲クレイドルマウンテン

Mt.フィールド国立公園



▲ラッセル滝

タスマニア島

オーストラリア大陸の南方の海に浮かぶタスマニア島は、赤道をはさんで北海道とほぼ同じ緯度にあります。インディゴブルーの海に囲まれた島の面積は、北海道の80%ほどで、その約40%が国立公園や自然保護区に指定されており、ゆったりと流れる「島時間」のなかで、地場産のグルメとお酒を楽しみながら、山・海・森・花・動物といった豊かな自然を満喫できます。



▲ベリオン・ギャップ(1,126m)に不要な荷物を置いて、タスマニア島の最高峰Mt.オッサ(1,617m)の山頂を往復(オーバーランド・トラック4日目)